

## 概況

調査先卸売業全体の業況を前年同期（24年10～12月）と比較してみますと、売上で「増加」した先23%、「変らず」の先36%、「減少」した先41%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲18となり、前回調査より18ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先23%、「変らず」の先45%、「減少」した先32%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲9となり、前回調査と同じでした。

販売価格は「増加」した先59%、「変らず」の先41%、「減少」した先0%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は59となり、前回調査より13ポイント上昇しました。

## 調査回答数（前年同期比）

		増加	変らず	減少	D I 値
売上	前回 (25/9)	7	8	7	0
	今回 (25/12)	5	8	9	▲18
収益	前回 (25/9)	7	6	9	▲9
	今回 (25/12)	5	10	7	▲9
販売価格	前回 (25/9)	11	10	1	46
	今回 (25/12)	13	9	0	59

## 動向

## 【前年同期との比較】

売上は悪化、収益は横ばい、販売価格は上昇しました。内訳をみますと、食料品の収益、食料品と建設関連の販売価格が改善した一方で、その他が全般的に悪化しています。

## 【直前3ヵ月との比較】

売上、収益は悪化、販売価格は横ばいでした。

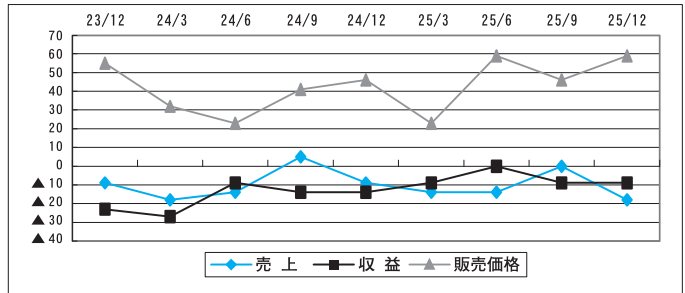
## 【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益は悪化、販売価格は下降の見通しです。

調査員のコメントには、「価格高騰や他社との競争激化により利益率が低下している」、「不漁や少雨による不作で関連商材の売上減を懸念している」、「猛暑の影響で農作物の品質が低下し売上は苦戦している」といったものがありました。

前年同期比

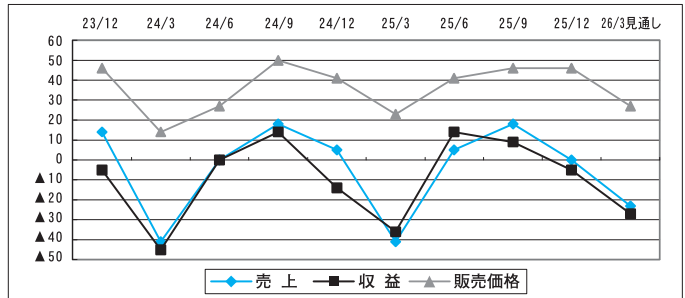
D I 値図表



調査時期	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6	25/9	25/12
売上	▲9	▲18	▲14	5	▲9	▲14	▲14	0	▲18
収益	▲23	▲27	▲9	▲14	▲14	▲9	0	▲9	▲9
販売価格	55	32	23	41	46	23	59	46	59

直前3ヵ月比

D I 値図表



調査時期	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6	25/9	25/12	26/3見通し
売上	14	▲41	0	18	5	▲41	5	18	0	▲23
収益	▲5	▲45	0	14	▲14	▲36	14	9	▲5	▲27
販売価格	46	14	27	50	41	23	41	46	46	27

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

項目		全体	食料品	建設関連	その他
売上額	7月～9月と比較	0	50	▲33	0
	1月～3月の見通し	▲23	▲50	▲33	14
収益	7月～9月と比較	▲5	50	▲22	▲29
	1月～3月の見通し	▲27	▲33	▲33	▲14
販売価格	7月～9月と比較	46	67	33	43
	1月～3月の見通し	27	17	22	43
仕入価格	7月～9月と比較	46	67	33	43
	1月～3月の見通し	46	67	33	43
在庫	7月～9月と比較	0	0	11	▲14
	1月～3月の見通し	9	0	11	14
資金繰	7月～9月と比較	▲14	0	▲11	▲29
	1月～3月の見通し	▲14	0	▲11	▲29